

札幌市サッカースポーツ少年団室内サッカー大会〈6年・5年・4年の部〉 開催要項

目的	札幌市の少年サッカーのレベル向上を目指し、健全な心身の育成を図る。
主催	札幌地区サッカー協会
主管	札幌市サッカースポーツ少年団連盟
後援	札幌市教育委員会、(一財)札幌市体育協会、札幌市サッカースポーツ少年団連盟後援会
運営	6年の部 白石区 5年の部 西区 4年の部 清田区
期日	区予選：平成27年12月12日(土) 13日(日) 19日(土) 23日(水) 1月16日(土) 17日(日) 全市大会：6年の部 1月31日(日) 2月11日(木) 5年の部 1月30日(土) 2月11日(木) 4年の部 2月5日(土) 2月6日(日)
参加資格	①(公財)日本サッカー協会第4種に加盟したチーム及び所属する選手であること。5年の部は5年生以下の選手であること。4年の部は4年生以下の選手であること。ただし、未就学児の参加は認めない。 ②6年生の部は、6年生の選手が8名以下の区内チーム同士で合同チームを結成して参加することが可能。 5年生の部は、5年生の選手が8名以下の区内チーム同士で合同チームを結成して参加することが可能。 4年生の部は、4年生の選手が8名以下の区内チーム同士で合同チームを結成して参加することが可能。 ③参加チームは、各区比例代表32チーム(各区代表数は、参加チームに対する比例配分で決定)とする。各区代表を1月23日(土)までに決定し、担当の代表理事まで連絡すること。 ④選手の入替えが行われないよう、大会エントリー用紙の提出を義務付ける。(各区代表理事へ) ⑤参加選手はスポーツ安全協会傷害保険(第1種A)もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
競技方法	①各区比例代表32チームのトーナメント方式により優勝チームを決定する。 ②試合時間は21分(7分-7分-2分-7分)とする。勝敗が決しない時はいわゆるPK方式(5人)により次回進出チームを決定する。但し、準決勝、決勝戦では6分(3分-3分)の延長を行い、それでも決しない時はPK方式(5人)により決定する。
競技規則	①(公財)日本サッカー協会制定「フットサル競技規則2014/2015」による。 ②試合開始30分前に、ユニフォームのチェックを義務づける。(フィールド・キーパー正副4着持参すること) ③大会において退場させられた者は次の1試合に出場できず、大会期間中に警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。退場の理由・内容によっては、札幌地区サッカー協会リスペクト・フェアプレー委員会の判断により複数の試合、または一定期間の出場停止もあり得る。 ④使用球は、3号球(フットサル用)とする。 ⑤試合は第1・第2・第3ペリオドとし、第1ペリオドに出場した選手は第2ペリオドに出場できない。但し、GKはこの限りではない。第2ペリオド終了後、ベンチ及びピッチを入れ替える。 ⑥16名登録でメンバー表の提出を義務づける。
ユニフォーム	①ユニフォームは(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定を厳守すること。 ②上衣・パンツ・ストッキングは正のほか副としてこれと異なる色の上衣・パンツ・ストッキングを携行すること。 ③審判と類似の色の上衣を用いることはできない。
その他	①札幌市サッカースポーツ少年団連盟の活動方針を遵守し、大会運営に積極的に協力すること。参加資格等、その他不都合な行為があった場合、出場を停止することもある。 ②大会の追加エントリー締め切りは、各区予選の抽選会前日の17:00とする。 ③コートサイズについては、32~40m×15~20mを基本とする。 ④この大会の各区予選から全市大会に至るまで、同一選手が異なる少年団(クラブ)へ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。